

オンラインセミナー

- 保育・幼児教育施設編 -

# 外国につながる子どもたちや保護者との よりよいコミュニケーションのために



保育・幼児教育現場の皆さんは、外国につながる園児や保護者がいらっしゃるとき、よいコミュニケーションをとるために常に工夫しつつも、どうすればお互いわかりあえるのか、悩まれることも多いかと思えます。

言葉を翻訳したり、「やさしい日本語」に置き換えるなどの方法がありますが、その一方で、どのような考え方で言葉や文化の違いについて認め合い、関係を築いていくのか、ということも知っておく必要があります。

今回、異文化コミュニケーションを専門に研究しながら、実際に日本で子育てをなさっている外国人の方を講師に、多文化共生や子どもの言語発達の知見をふまえ、また、保護者としてのご経験をもとにお話をいただきます。

日時：3月12日（土）10:30～12:00

対象：保育士・幼稚園教諭など  
子どもや保護者さんと関わる方、子育て支援に関心をお持ちの方

定員：申込先着順 50名

参加費：無料

申込：QRコードでGoogleフォームを表示し、  
①氏名、②所属、③連絡先をご入力ください。

締切：3月10日

備考：本講座は、Zoomを利用いたします。  
パソコン、タブレットまたはスマートフォンで、  
通信環境を整えてご参加ください。

主催：「やさしい日本語」を広める会  
問合せ：hiromeru.yasanichi@gmail.com  
令和3年度 上京区民まちづくり活動支援対象事業



講師：崎ミチ・アン

同志社女子大学 表象文化学部 英語学科准教授  
カナダ出身。来日してから25年。一児の母。  
子どもが0歳から5歳まで京都市の保育園に通った。  
研究テーマは、「外国にルーツを持つ子どもと教育」と「多文化共生」。  
その他、異文化コミュニケーション、日本における多様性の問題も研究している。